

東大阪西ロータリークラブ週報

2025年12月15日 No.1639

UNITE FOR GOOD

「よいことのために手を取り合おう」

『クラブを変化していくには行動と勇気』

~CHANGE! ACTION! BOLDNESS!~

≪2025-26年度 クラブテーマ≫

「本日の例会案内」

＜クラブ強化委員長卓話＞

松尾クラブ強化委員長

「次回の例会案内（2026年1月19日(月)）」

＜新年賀会＞

18:30 シェラトン都ホテル大阪3階「春日」

国際ロータリー第2660地区

東大阪西ロータリークラブ

会長：竹谷 裕人 / 幹事：吉村 篤

クラブ情報委員長：谷村 佳昭

〒631-0001

奈良市北登美ヶ丘3-11-30

TEL 0742-55-4869 / FAX 0742-51-1067

E-mail: h.westrc@gmail.com

例会：第1・3月曜日 18時30分～

シェラトン都ホテル大阪

12月度ロータリーレート：156円

≪前回の例会報告（12月01日）≫

出席率報告：会員総数 17名（うち出席免除4名）

ホームクラブ出席12名（免除2名）出席率 73.33%

≪12/8(月) 年末家族会≫ 於：帝国ホテル大阪

会員14名 ご家族 8名

「会長の時間」

会長 竹谷裕人



今日は、まず皆様に謝罪しなければなりません。11/29(土)は地区大会だったのですが、私がスケジュールを失念しており、全く地区大会に出席できません

でした。本当に、お詫び申し上げます。

さて、12月になったところですが、まだまだ紅葉が非常に綺麗でございます。今日は、ちょっと一般とは違う視点での、「SDGS」のお話をさせていただきます。国会では、台湾有事の問題で、総理の発言なのか質問者の問題なのかとか、物価高の問題だとか、さまざまな課題が話し合われています。それが、意外にも若者から高齢者の方までがメディアやSNSをご覧になり、かなりの視聴率となっております。オープンに意見も錯綜しております。国会だけではなく、全ての国民の生活に直結するような話ばかりが出てきている状況ですので、私個人としては、国民にとって良いことではないかと思いつつ、いろんな議論が行われているのを見ているところでございます。

我々の会社は、ヨーロッパ、スペイン、スイス、エジプト、中国からの輸入が多い会社でございます。ですので、毎回「シーレーン」が気になっておりまして、地中海、スエズ運河、ソマリア沖、インド洋、マラッカ海峡、南沙諸島、バシー海峡、台湾太平洋沖、沖縄沖、さらに神戸港や大阪港へ入ってきます。そして、何かがあるたびに、物資が止まります。もちろん、工場近辺におよそ2か月程度の原料在庫と製品在庫を持っている状態で事業を行っていますので、お客様にまで迷惑をかけることはほとんどありません。しかし、一度飛行機でロシアの上を通ることができず、数百万円の損失をかけて、かなり遠回りの航空便を使って原料調達をした経験もございます。最近では、7割以上の原料を国内調達に変えてリスクを低減しています。意外にも、日本製が安いということで、海外調達より安くなるものも出てきております。もちろん、シーレーンを通らずして、まだまだ日本は成り立たない国であり、下手すればご飯の一粒さえ食べられない国です。今回の台湾有事の問題は、シーレーンのほんの一部ですが、どちらにしても日本の状況が極めて厳しい環境にあるのは、皆様もご承知の通りです。民間の事業者のリーダーに何が出来るかを常々考えていますが、我々は常にこの国だけでなく様々な社会課題、地球課題、人的課題、倫理、人権などと向き合いながら、民間事業の運営を行うことで、その事業の中で働く雇用者の賃金を上げ、利益を上げ、国家や地域に納税して、国や地域を支えるということを日々行っています。雇用者の手取りを増やす政策を考えることができるのは、

当然政治家です。しかし、賃上げができるのは、事業を行うリーダーの考えです。この失われた30年を取り戻すには、やはりこのロータリークラブにいらっしゃるような、それぞれの事業のリーダーが立ち上がらなければ、国も事業も地球も人も続いていきません。「持続可能」とよく言いますが、要は人生や地球、社会そのもので安定した継続が持続可能であり、「SDGS」と言われる一部のものであると思います。事業が継続するという事は、毎年儲かるということであり、毎年納税するという事であり、毎年賃上げを行うということを継続していくことです。これこそが、SDGSだと、私は思っています。ロータリーも、よく似た視点であると思いますが、皆さんも「SDGS」の方向から、ロータリーの事業を考えてみるのもいいのかな思っています。

「幹事報告」 幹事 吉村 篤

1. 本日のポスト
週報 (No.1637, 1638) ロータリーの友 12月号
新年賀会の案内
2. ご連絡事項
・例会後、理事会を行います。
・次週の12月8日は、年末家族会です。

「ニコニコ箱報告」 弓手 SAA 副委員長

- 本日のニコニコ
- ・谷村会員宜しくお願ひします。
竹谷、吉村、氏野、嶋田、宮永、石津、弓手、藤原、出口、金城、各会員
 - ・コメントなし 谷村会員

* 本日合計	13,000 円
* 年度累計	154,000 円

12月理事会議事録

<審議事項>

- (1)理事選考委員会…理事会にて次年度理事承認の件
次年度理事役員（別紙参照）を承認
12/8 年次総会にて、本年度会長より次年度理事役員（別紙参照）発表する。
- (2)1月19日新年賀会時、台中大屯 RC 来阪について
当クラブの新年賀会の席に同席頂き、引き続き歓迎の席を設ける。歓迎予算については、新年賀会予算を増額し、超過分は参加会員に負担していただくこととする。

<報告事項>

- (1)来年2月に東大阪みどり RC との合併するかどうアンケートを実施する。

「卓話」クラブ情報委員会卓話 谷村佳昭委員長



本日は、皆様から「頑張れ」とご声援を頂いておりますが、実は少し体調を壊しまして、本日の卓話のことを忘れておりました。今日は、思うことをお話しさせていただきますので、

お聞き苦しいかもしれませんが、よろしくお願い致します。私は、昭和18年生まれで、82歳になりました。28歳で東大阪青年会議所に入会させて頂き、今は父親から継いだ会社で、アルミに関する事業をさせて頂いております。小さい頃から、父の仕事を見ておりましたが、これが割と難しく、重ねた枠に木型を入れて、数が多い案件では、その木型を1000分の13の大きさにしてアルミを作っていくようなアルミ鋳型を行っています。それを元に、たくさんの部品を作っていけるようになるのですが、数が多ければ「キャスティング」の金型を作って制作していきます。以前は、「砂型」といって、木枠に土を込めて作っておりました。もう一つ、「ダイカスト」に関しては、父の弟が、今後はもっと大量に作れる機械の時代だと言って始めました。その当時は、20人程の職人さんがいましたが、今はもうそのような職人さんの数が減ってしまい、新しく育てようにも、仕込まれるのに辛抱できないという人が多い時代になりました。今は、砂型と金型流し、さらに自動で打つことができるキャスティングとなりましたが、このキャスティングがなければ、自動車があそこまで多く作られるような時代は来なかったかもしれません。会社は今、息子2人が継いでくれております。そして、私は女房を9年前に亡くしております。女房は、ロータリー関係のイベントにも参加させて頂いておりましたので、ご存じの方もいらっしゃると思います。今考えると、私の一番の苦労は、女房がいなくなったことだと思っています。皆様にも、奥さんを大事にさせていただきたい、それが人生の幸せではないかとしみじみと感じております。娘も一生懸命によくやってくれていますが、やはり女房でないとできないことがたくさんあります。娘は、今日の事に関しても、「お父さん、月曜日は例会あるんですか?」と聞いてくれます。そして、例会に行くことを伝えると、ホッとしてくれているんじゃないかと思っております。女房がいないのは寂しいですが、私もJCで13年、ロータリーで40年やってきて、多くの仲間と出会わせて頂き、本当に自分は幸せな男だなと思っています。この活動をさせてくれたのも女房ですし、会社からも「勉強してこい」と送り出してくれていること、本当にありがたいと思っております。いつまで参加できるかはわかりませんが、できるだけ健康に留意して、良い人生を過ごしていきたいなと思っています。

* 12 月のお祝い *

- ・ 会員のお誕生日 嶋田 亘会員 宮永憲一会員
- ・ 奥様のお誕生日 氏野陽子様
- ・ 結婚記念日 石津良行会員



年末家族会

12月8日(月)に行われました年末家族会は、いつものホテルを変えて、春に行いました帝国ホテル大阪にて40周年記念祝宴と同じ部屋での開催を致しました。

「なだ万」の美味しい会席料理を堪能しながらくじ引きを行い皆様と楽しく歓談となりました。

(参加会員 14名 ご家族 8名)



